

中播磨 Wa' Wa' Wa'

編集・発行
姫路市北条 1-98 姫路総合庁舎
兵庫県中播磨消費者センター

しんぶんを通して、人のWa'・平和のWa'・話のWa'など限らないWa'に出会いたい…そんなWa'を伝えていきます。
(生活創造応援隊 一同)

はりまの古民家 No. 6



も く じ

特集 ぶら〜り町歩き	
はりまの古民家 in 姫路	P2
消費生活情報	P3
センターからのお知らせ	P4

版の会 高野 雅一
野里道にはまだ古民家が点在し、大切に保存されており、その威厳さにご立派と賞賛したくなります。
いい場所が多くて何を基準にしようかと野里道を行ったり来たりした結果、竹垣に魅了されました。
覚悟の上ですが「しんどい」作品になりました。

ぶら〜り町歩き

はりまの古民家 in 姫路

～姫路城下の面影を残す
「野里街道」を歩く～

1月26日、私たち生活創造応援隊6名は、穏やかな冬の陽をあびながら姫路城下のおもかげを残す「旧野里街道」を歩きました。バス停「野里門」（姫路駅より約2km）近くに集合。NPO法人野里まちづくりの会 瀬澤代表他2名の方にご案内いただきました。

野里は「播磨国風土記」の大野里の故地とされ増位山随願寺の門前町として、また但馬道、飾磨へ通じる交通の要所として栄えてきました。平安時代に播磨の特産とされた「播磨鍋」が室町時代には野里で生産されていたことから「野里鍋」とも呼ばれ、その代表的なものが野里の芥田家です。1568年（永禄11年）に播磨国中鋳物師総管職といわれる鋳物師の頭になり、豊臣秀吉の時代には播磨の代官をも務めた芥田家は、京都方広寺のつり鐘造りの際に播磨の鋳物師百数十人を連れて脇統領として参加したと言われています。芥田家は代々「五郎衛門」を名乗り、現在の町名「五郎衛門町」は当家の名残とのことです。

私たちは武家屋敷との間に設けられた出入口にあたる「野里門跡」から旧野里街道を北上し、「日吉神社」まで約1.5kmの道のりを歩きました。現在の姫路城を築城した池田輝政の町割りによって野里地区の原型ができたと言われており、「私たちの先祖は姫路城を守ってきたのです」と案内の瀬澤さん。まず播磨西国33番札所の光正寺前を通過しました。もともとお夏清十郎の比翼塚はここにあったそうです。野里街道は5年ほど前に国の補助を得て街並み保存をされたそうで、電柱を地下に埋められなかったのが残念とおっしゃっていましたが、道路や街燈がきれいに整備されていました。この地域のコミュニティとして活用されている町家で、瀬澤さんから姫路城跡の曲輪や野里街道の今昔について話を伺いました。野里は29町からなっており住む人の職業、町の形状や位置に由来する町名が多く、地区の歴史や風土がよくわかること、町家は門口が狭く奥行が深い特有の構造であること、そして後継者が在住しない町家は古いまま残ったり、駐車場などになったりしている等々詳しく教えてもらいました。

街道の両側には二階に格子窓がある家が並んでいました。この窓は虫籠窓（むしこまど）と言い、換気と採光のために作られており、城下町にある町家の特色だそうです。町家の多くは道に面した入口部分を整備する「看板建築」で装飾されており、横から見ると屋根が寄棟でもとは町家であることがわかりました。玄関先で「うちもともと瀬戸物屋やったんや」と言いながら町屋特有の奥庭や蔵を見せて下さり「急いどんやな。また、ゆっくり見て」と送り出してくれるおじさん。「野里地区は空気が違う、昔の風を感じる」とパンフレットにあります。確かに姫路の中心部にある懐かしい町で古いままの大きな町家も残っていました。

その後、「尾張屋」と書かれた5軒続きの町家に立ち寄りしました。町家修景社会実験で昔の風情を思い起こさせるような雰囲気の変物に変わったとのことで、内側はベンガラで仕上げてありました。町家の何軒かは内装されてレストラン等のお店をされています。



【虫籠窓】



野里には、沢山のお寺がありますが、その1つの慶雲寺を参拝しました。慶雲寺は天台宗の寺でしたが、1577年（天正5年）南室和尚が中興して臨済宗妙心寺派となったということです。本堂は南室和尚に帰依した池田輝政が姫路城築城の際に寄進した材木で再建されたものと言われています。境内には光正寺から移転したお夏清十郎の比翼塚もあり、広くて美しい景観のお寺でした。お夏さんは但馬屋という米屋の娘で、奉公人清十郎との恋がかなわず清十郎は処刑され、お夏は出家したと伝えられています。近くには二人にまつわる美味しいお菓子の店があり、生活創造応援隊の皆さんもお土産にしました。案内の瀬澤さんに「もう少しがんばろう」と励まされながら最後に向かった日吉神社は、834年（承和元年）に近江山王社から勧請され、三木城主である別所長治によって焼失されたものを池田輝政が再興。山王権現と称していたが明治元年「日吉神社」と改称したようで、随願寺の鎮守とされています。

1.5kmほどの行程でしたが、姫路城の城下町について多くを学びました。地域では軒先にアサガオを植えたり、風鈴を飾ったりして「花と音のあるまちづくり」に取り組んでいます。ぜひ「野里ぶら〜り散歩」を楽しんでください。私たちはさをり織りがきれいなレストランでランチをしました。裏のミカンですとサービスいただきました。



【慶雲寺】

【生活創造応援隊】 植原邦子、田路和子、長谷川登代子

消費生活情報 ～くらしに役立つ情報をお届けします～

テレビショッピング 返品条件をよく確認！

【事例】テレビショッピングで「1週間以内返品可能」と言っていたマッサージチェアを購入した。うまく使えないため返品を申し出たが、「通電した商品は返品できない。番組内でも表示している。」と言われた。番組を録画していたので確認したところ、最後に小さな文字で表示されていたが気付かなかった。返品できないのか？



消費者へのアドバイス

- ◆テレビショッピングでは、番組内で「返品可能」などと紹介されていても、「未開封・未通電に限る」など、様々な条件が付いていることがあります。
- ◆番組内では重要事項の表示が小さかったり、表示時間が短かったりすることもあります。商品の印象や価格のお得感ばかりに気を取られず、冷静に判断することが大切です。
- ◆テレビショッピングなどの通信販売にはクーリング・オフ制度はなく、返品については事業者の定めたルールに従うことになります。電話で注文する際には、オペレーターに返品条件などを改めてしっかり確認しましょう。



消費者ホットライン ☎ 188 (いやや!)  お近くの消費生活センター等につながります。

**あなたの「地域づくり活動」を応援します！
～令和4年度活動団体募集～**

◆募集事業◆

①中播磨地域づくり活動応援事業

地域課題の解決や、団体の活性化のための取り組み等、または、中播磨の伝統文化や郷土史といった「地域文化」を主に青少年に伝える取り組み

②「銀の馬車道」魅力UP事業

日本遺産に認定された「銀の馬車道・鉱石の道」を題材とした取り組みやイベント等

③カーボンニュートラル推進事業

脱炭素社会の実現に向けたカーボンニュートラルに関する取り組みやイベント等

④子育て応援事業

子育て家庭を支援する団体の取り組みやイベント等

◆対象団体◆

中播磨地域で活動している自治会、子ども会、まちづくり協議会、NPO等

◆助成金額◆

1団体あたり5万円～50万円

※10万円以上の助成金を申請する団体は、5月中旬に開催予定の地域づくり活動支援委員会（公開審査）で事業内容を説明していただきます。

◆申込期間◆

令和4年3月22日（火）～4月22日（金）

◆問合せ先◆

中播磨県民センター 県民交流室 県民課
住所：〒670-0947 姫路市北条1-98
TEL：079-281-9197
FAX：079-281-3015



～消費者教育出前講座のご案内～

インターネットを介した架空請求や悪質商法等による被害が後を絶ちません。中播磨県民センターでは、そんな消費生活トラブルについてお話しする講師を派遣しています！

（時間帯）平日 10：00～16：00（申込者の希望に対応します）

（費用）無料です。会場は開催団体でご用意下さい。

（講師）中播磨県民センター 県民交流室県民課 消費者教育推進員

※詳細は、下記連絡先までお問い合わせください



兵庫県中播磨県民センター 県民交流室 県民課（消費者センター）

〒670-0947 姫路市北条1-98 兵庫県姫路総合庁舎2階

【電話】079-281-6023 【FAX】079-281-3015

【Eメール】nkharikem@pref.hyogo.lg.jp

【消費生活相談】消費者ホットライン188 *最寄りの消費生活相談窓口につながります。

【ホームページ】<https://web.pref.hyogo.lg.jp/chk12/shohi/shohiseikatsu.html>